

私の日本での生活

シーブシルアン ナッタティダー (タイ プリンソフソクラー大学)

私はお茶大学で一年間の留学をしました。去年の四月に東京に住み始めて、今まで9ヵ月経過しました。でも、もうすぐ帰国しなければならないので、速く過ぎてしまって、悲しいと思います。

最初、私は日本に始めて来たので、一人暮らし生活して、分からないことがたくさんあることがとても大変でした。でも、時間が経って、日本の生活にはだんだん慣れて、楽しくなってきました。



そして、お茶大では日本語を学ぶだけではなく、

留学生のため、いつも日本の文化体験の活動が行われています。例えば、書道、着付けなどです。私は浴衣着付けの活動に参加しました。とても、楽しかったです。お茶大での1年間は私にとって、日本能力と日本の文化が分かるようになって、人生の成長時期だったと思います。そして、様々な国の友達に出会えました。とても嬉しいことだと思います。一緒に食べに行ったり、たくさん旅行に行ったりします。とてもいい思い出でした。それに、先生方も先輩も優しく、いつも私助けてくれたので、感謝しております。





この一年間の留学はとてもすばらしくて、幸せで、たくさん新しい経験が増えてきたと思います。そして、ここは一生で忘れられない経験しました。皆さん本当にありがとうございました。